

品質方針

(ISO9001に関する方針)

1. 基本理念

お客様のニーズに合った高品質で信頼される製品の生産を通して、社業と社員相互の成長を図り、社会の一員として信頼され、貢献できる企業をめざす。

2. 方針

- (1) 工程内において品質の造り込みをする。
- (2) より高いお客様満足を目指し、新製品、新工法の開発をする。

3. 目標

- (1) 全客先不良流出件数 12件以内
- (2) 工程内不良損失金額 対売上比 生産1課3%以内
生産2課2.2%以内
- (3) 初期流動期間内において不良流出 0件にする。
- (4) 品質管理検定制度対象者は、全員合格する。

4. 達成状況の把握

- (1) 不良流出件数は全お客様からの選別要請、対策書提出要請ある場合及び、品質責任者判断により社内対策書を発行した場合はカウントする。
- (2) 月次チェック会にて検証する。
- (3) 2月開催の「システム見直し会議」にて、年間達成状況の確認をし次年度計画、目標に反映する。